

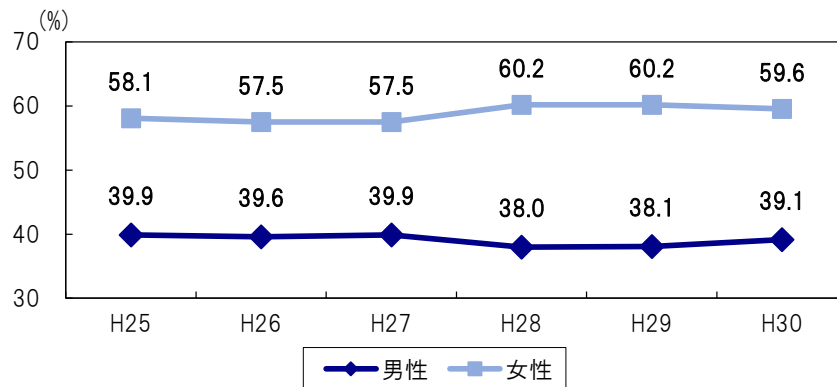
第2章 調査結果

1 調査結果の概要

(1) 回答者の属性

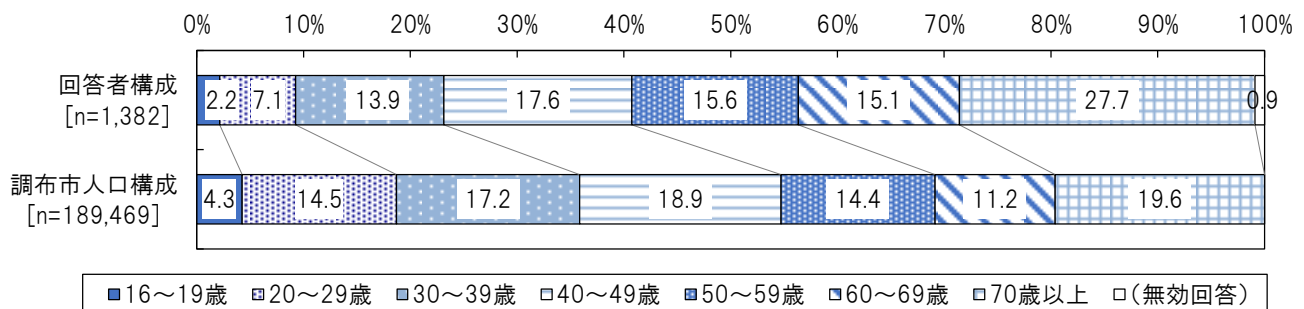
ア 性別

○回答者の性別構成比は、過去の傾向と同様、女性が男性を上回っています。



イ 年齢層別

○回答者の年齢層別構成比は、平成30年8月1日現在の16歳以上の調布市人口(日本人のみ)と比べて、40歳代までは低い一方、50歳代以上は高くなっています。



ウ その他

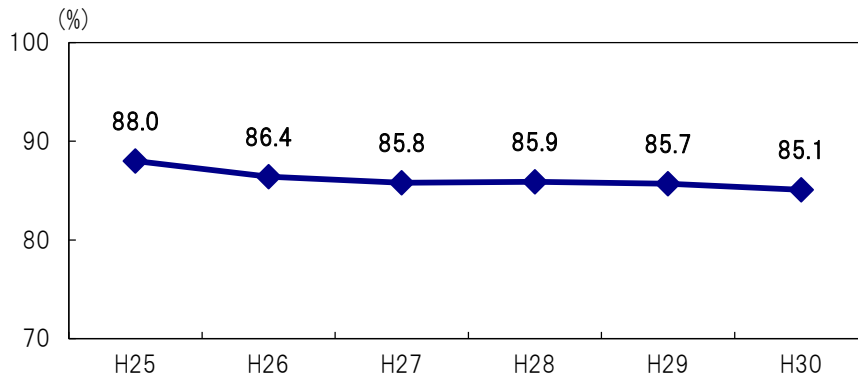
○回答者のその他の属性の特徴は以下のとおりです。例年と同様の傾向となっています。

【図表 各属性において割合が高い上位3項目】

属性	割合が高い回答		
	第1位	第2位	第3位
職業	会社員・公務員など 32.8%	専業主婦(主夫) 18.2%	派遣・契約・嘱託職員, パート・アルバイト 17.7%
通勤(就業)・ 通学先	東京23区内 50.1%	市内(自宅以外) 19.1%	多摩地域(東京23区内・ 島しょを除く地域) 16.9%
住居形態	一戸建て(持ち家) 44.1%	集合住宅(分譲) 25.1%	集合住宅(賃貸) 21.4%
居住年数	30年以上 34.6%	10~20年未満 22.9%	20~30年未満 14.9%
前居住地	東京23区内 38.6%	多摩地域(東京23区内・ 島しょを除く地域) 21.9%	その他(東京都・神奈川県・ 埼玉県・千葉県以外) 14.0%

(2) 今後の定住意向

○調布市に住み続けたい人（「住み続けるつもりでいる」＋「事情が許せば住み続けたい」）の割合は85.1%であり、直近5か年(平成25年度～平成29年度)の平均値（86.4%）と概ね同水準となっています。



(3) 市政全般に対する満足度・優先度

ア 現在の満足度

<満足度・不満足度が高い項目>

○市民が普段の暮らしの中で感じている市政全般に関する43項目に対する満足度※（「満足している」＋「どちらかといえば満足している」）を見ると、昨年度第3位であった「深大寺地域などの観光振興」が第1位となっています。その要因の一つとして、平成29年に深大寺銅造釈迦如来倚像（通称：白鳳仏）が国宝指定されたことなどが考えられます。

○一方、不満足度（「不満である」＋「どちらかといえば不満である」）において、第1位は昨年度に引き続き「道路整備」となっています。また、昨年度は10位であった「地震などの災害対策」が第4位となっています。

【図表 満足度及び不満足度が高い上位5項目】

	順位	項目	割合	平成29年度 順位/割合 (%)
満足度	1	深大寺地域などの観光振興	76.0%	3位/69.5%
	2	ごみ処理	74.2%	1位/72.9%
	3	日常の買い物の便利さ	73.8%	2位/71.3%
	4	公民館や図書館	73.0%	4位/69.1%
	5	グリーンホール・たづくり・せんがわ劇場などを中心とした芸術・文化活動	71.7%	8位/67.2%
不満足度	1	道路整備	46.3%	1位/49.5%
	2	公園や遊び場	32.4%	5位/32.2%
	3	就労などの面で困難をかかえる若者への支援	32.3%	2位/35.6%
	4	地震などの災害対策	32.1%	10位/30.3%
	5	職員数の見直しや職員給与の適正化の取組	29.2%	4位/32.9%

※ 満足度は、「満足している」、「どちらかといえば満足している」、「どちらかといえば不満である」、「不満である」の4段階で評価

<満足度の経年比較>

- 全項目の満足度の平均値について経年推移を見ると、平成30年度は昨年度と比較して4.6ポイント増加しています。また、直近5か年（平成25年度～平成29年度）の平均値を4.3ポイント上回っています。
- 満足度が、直近5か年（平成25年度～平成29年度）の平均値と比較して3ポイント以上増加した項目は、41項目のうち34項目となっています（平成29年度で調査を終了した3項目、平成30年度から調査を始めた1項目は除いています）。特に、中心市街地（調布・布田・国領駅周辺）の活気・にぎわいについては9.3ポイント増加しており、平成29年9月末にトリエ京王調布が開業したことなど中心市街地のまちづくりを目に見える形で多くの市民が実感しているものと考えられます。
- 一方、3ポイント以上減少した項目はありませんでした。

【図表 全項目の満足度の平均値】

H25	H26	H27	H28	H29	過去平均値※	H30
58.9%	58.8%	59.7%	60.1%	59.0%	59.3%	63.6%

※ 一部、平成30年度から調査を開始した項目を含む

【図表 満足度が過去の平均値より3ポイント以上増減した項目】

	項目	増減※ ¹ (ポイント)
満足度が 3ポイント以上 増加した項目	中心市街地(調布・布田・国領駅周辺)の活気・にぎわい	9.3
	市内工業・商業などの活力	8.8
	市内中小企業に対する支援対策	7.9
	就労などの面で困難をかかえる若者への支援	7.3
	子育て支援サービス	7.2
	青少年の非行防止及び健全育成対策	7.0
	小・中学校の教育	6.7
	労働セミナーや就職面接会の開催など、雇用・就職に向けた取組	6.2
	支出の節減, 収入の確保, 受益者負担の適正化など	6.0
	住宅環境	6.0
	職員数の見直しや職員給与の適正化の取組	5.9
	スポーツ振興	5.6
	「映画のまち調布(映画・映像を“つくる・楽しむ・学ぶ”まち)」を進める取組	5.4
	ひとり親家庭への生活面・経済面の支援	5.4
	行政評価の取組	5.3
	病院・診療所などの医療機関	5.3
	地域コミュニティ(自治会など)の活動の支援	5.2
	防犯対策	5.2
	高齢者の福祉	5.1
	深大寺地域などの観光振興	4.7
たづくりを中心とした生涯学習	4.5	
日常の買い物の便利さ	4.4	
火災などへの消防対策	4.2	

	項目	増減 ^{※1} (ポイント)
	窓口・電話口での職員の対応	4.1
	道路整備	3.9
	障害者の福祉	3.8
	生活環境(騒音・悪臭・野焼きなど)対策	3.8
	グリーンホール・たづくり・せんがわ劇場などを中心とした芸術・文化活動	3.7
	女性の社会参加・参画	3.5
	歴史・文化財の保存や継承	3.5
	公民館や図書館	3.5
	民間委託の推進など簡素で効率的な組織づくりの取組	3.4
	健康診断など保健サービス	3.3
	街並み・景観	3.2
満足度が 3ポイント以上 減少した項目	—	—

※1 平成30年度の実績値から過去の平均値を引いた値

【図表 満足度の経年推移】

修正 基本計画	項目	調査結果									
		H25	H26	H27	H28	H29	過去平 均値 ^{※1}	H30	増減 ^{※2} (ポイント)		
分野別計画	第1節	地震などの災害対策	55.3%	57.5%	59.7%	57.7%	61.4%	58.3%	59.8%	1.5	
		火災などへの消防対策	64.2%	64.7%	66.9%	66.8%	67.9%	66.1%	70.3%	4.2	
		防犯対策	56.3%	56.4%	61.6%	60.3%	62.1%	59.3%	64.5%	5.2	
	第2節	子育て支援サービス	53.1%	51.4%	54.1%	51.9%	50.6%	52.2%	59.4%	7.2	
		ひとり親家庭への生活面・経済面の支援	52.1%	50.7%	51.8%	50.4%	49.0%	50.8%	56.2%	5.4	
		小・中学校の教育	52.8%	56.5%	57.5%	56.7%	55.6%	55.8%	62.5%	6.7	
		青少年の非行防止及び健全育成対策	50.2%	52.7%	52.7%	54.2%	50.6%	52.1%	59.0%	7.0	
		就労などの面で困難をかかえる若者への支援	39.0%	44.1%	44.6%	44.8%	44.6%	43.4%	50.7%	7.3	
	第3節	高齢者の福祉	56.9%	55.2%	55.7%	58.4%	57.4%	56.7%	61.8%	5.1	
		障害者の福祉	56.6%	54.6%	54.9%	57.3%	56.6%	56.0%	59.8%	3.8	
		労働セミナーや就職面接会の開催など、雇用・就職に向けた取組	48.3%	48.5%	51.7%	50.8%	50.6%	50.0%	56.2%	6.2	
		健康診断など保健サービス	66.1%	66.1%	66.0%	66.1%	65.5%	66.0%	69.2%	3.3	
	第4節	病院・診療所などの医療機関	64.8%	63.3%	64.7%	63.7%	64.9%	64.3%	69.5%	5.3	
		たづくりを中心とした生涯学習	64.7%	64.3%	66.0%	65.6%	63.9%	64.9%	69.4%	4.5	
		公民館や図書館	68.8%	70.0%	69.8%	70.1%	69.1%	69.6%	73.0%	3.5	
	第5節	スポーツ振興	64.1%	63.4%	64.8%	64.0%	62.6%	63.8%	69.4%	5.6	
		地域コミュニティ(自治会・地区協議会など)の活動の支援	59.0%	58.7%	57.8%	58.7%	55.9%	58.0%	63.2%	5.2	
	第6節	日常の買い物の利便さ	69.1%	67.9%	69.5%	69.2%	71.3%	69.4%	73.8%	4.4	
		市内工業・商業などの活力	47.5%	48.0%	47.6%	50.2%	53.4%	49.3%	58.2%	8.8	
		市内中小企業に対する支援対策	47.5%	45.9%	50.7%	51.7%	49.2%	49.0%	56.9%	7.9	
		深大寺地域などの観光振興	73.4%	70.8%	70.2%	72.6%	69.5%	71.3%	76.0%	4.7	
		調布市花火大会 ^{※3}	76.2%	73.4%	76.4%	76.2%	66.6%	73.8%	71.2%	-2.6	
		「映画のまち調布(映画・映像を“つくる・楽しむ・学ぶ”まち)」を進める取組	64.1%	62.3%	64.2%	63.0%	64.0%	63.5%	69.0%	5.4	
		グリーンホール・たづくり・せんがわ劇場などを中心とした芸術・文化活動	68.9%	67.6%	67.5%	68.7%	67.2%	68.0%	71.7%	3.7	
	第7節	歴史・文化財の保存や継承	68.8%	65.9%	68.1%	67.8%	65.6%	67.2%	70.8%	3.5	
		街並み・景観	60.4%	58.0%	59.8%	61.7%	60.8%	60.1%	63.4%	3.2	
		中心市街地(調布・布田・国領駅周辺)の活気・にぎわい	50.5%	49.5%	51.7%	52.9%	60.2%	53.0%	62.3%	9.3	
		住宅環境	64.2%	64.8%	63.2%	66.3%	63.9%	64.5%	70.5%	6.0	
	第8節	道路整備	38.5%	42.5%	42.7%	43.3%	40.7%	41.5%	45.4%	3.9	
		緑の保全や自然環境	73.6%	68.8%	71.6%	70.6%	68.7%	70.7%	68.5%	-2.2	
		公園や遊び場	61.5%	57.9%	58.2%	58.0%	56.7%	58.5%	58.0%	-0.4	
		ごみ処理	74.7%	74.0%	73.4%	72.9%	72.9%	73.6%	74.2%	0.7	
	第9節	生活環境(騒音・悪臭・野焼きなど)対策	65.9%	68.3%	66.5%	67.3%	67.4%	67.1%	70.8%	3.8	
		女性の社会参加・参画	59.0%	59.1%	58.5%	57.6%	56.4%	58.1%	61.6%	3.5	
	行 革 プ ラ ン 2 0 1 5	市民参加や市民との協働の取組	59.3%	58.8%	57.9%	59.7%	55.3%	58.2%	60.6%	2.4	
		市報・ホームページなどの見やすさ	フルカラー化した市報の見やすさ	61.4%	60.8%	60.7%	62.1%	58.5%	60.7%	69.0%	—
			ホームページの見やすさ	—	—	—	—	—	—	57.5%	—
		市政情報の提供	59.9%	61.2%	60.6%	59.1%	56.1%	59.4%	—	—	
		夜間・休日窓口の開設や開庁時間外の業務受付など、市民サービスの向上	55.8%	58.0%	59.5%	58.3%	58.8%	58.1%	—	—	
		民間委託の推進など簡素で効率的な組織づくりの取組	55.0%	56.7%	55.6%	56.6%	53.6%	55.5%	58.9%	3.4	
		窓口・電話口での職員の対応	62.5%	67.2%	65.3%	68.4%	64.7%	65.6%	69.7%	4.1	
		職員数の見直しや職員給与の適正化の取組	46.3%	47.8%	50.4%	51.3%	49.9%	49.1%	55.1%	5.9	
公共施設等の総合的なマネジメントに関する取組		—	—	—	—	—	—	58.2%	—		
行政評価の取組		50.3%	48.2%	50.8%	52.1%	50.8%	50.4%	55.8%	5.3		
支出の節減、収入の確保、受益者負担の適正化など		46.8%	45.3%	47.6%	49.6%	47.7%	47.4%	53.4%	6.0		

※1 平成25年度～平成29年度の平均値。

※2 平成30年度の実績値から直近5か年(平成25年度～平成29年度)の平均値を引いた値。

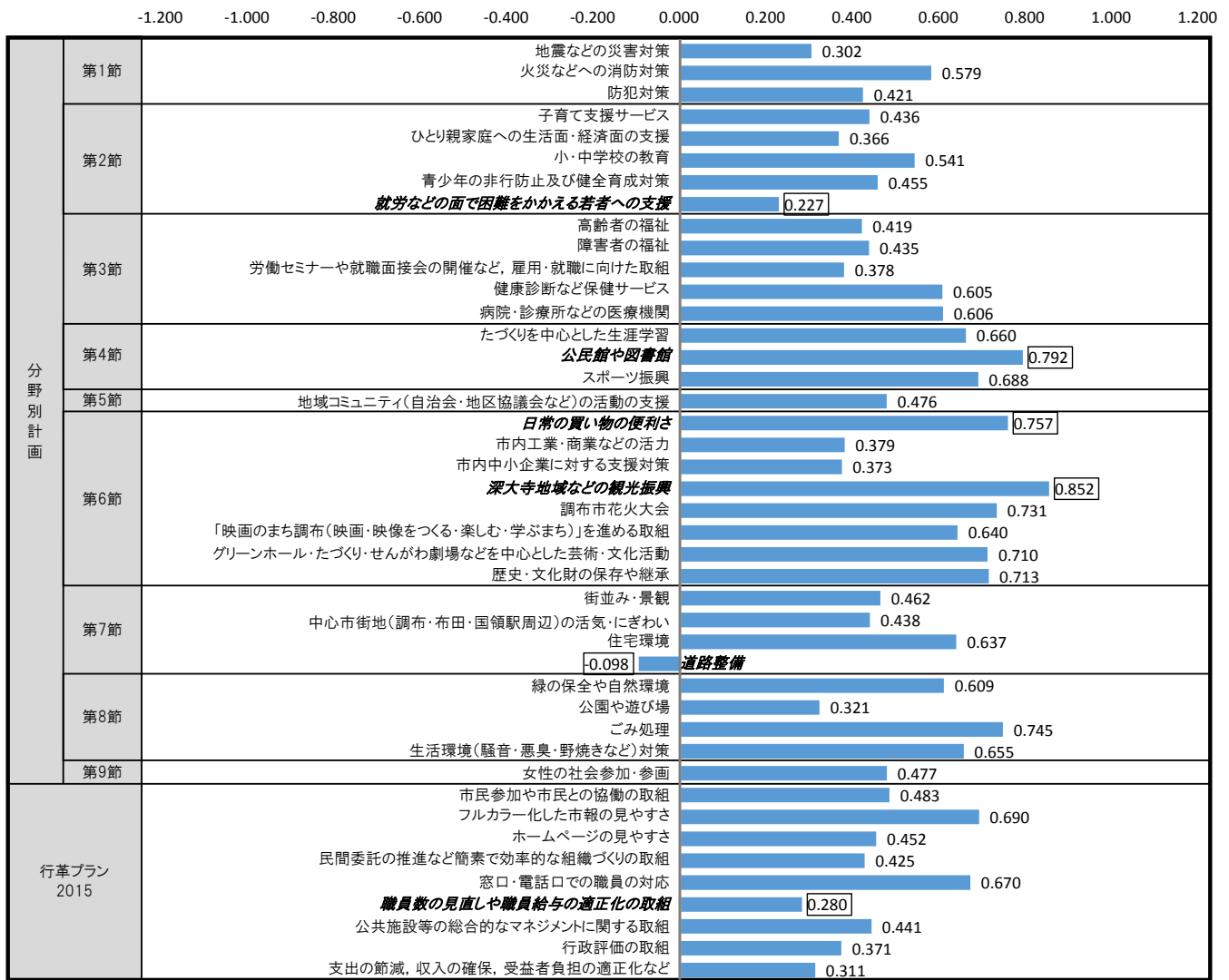
※3 調布市花火大会は、平成25～28年度は夏開催、平成29年度(秋開催)は中止。平成30年度は秋開催。

<満足度の平均スコア>

- 全 43 項目について、平成 30 年度の回答結果の加重平均（重み付け）により満足度平均スコア※を算出したところ、42 項目の満足度平均スコアがプラスとなっており、中でも「深大寺地域などの観光振興」が 0.852 と最も高く、次いで「公民館や図書館」が 0.792, 「日常の買い物の便利さ」が 0.757 の順になっています。
- 満足と感じる回答者より不満と感じる回答者が多く、満足度平均スコアがマイナスとなったのは、「道路整備 (-0.098)」で、平成 29 年度は (-0.195) となっていることから、満足度が向上しています。

※ {「満足している」回答者数×2 + 「どちらかといえば満足している」回答者数×1 + 「どちらかといえば不満である」回答者数×(-1) + 「不満である」回答者数×(-2)} / (全回答者数－無効回答数) で算出

【図表 満足度の平均スコア】



※ □ は、上位又は下位 3 項目

イ 今後の優先度

<優先度が高い項目>

○市民が普段の暮らしの中で感じている市政全般に関する43項目に対する優先度※（「最優先かつ重点的に取り組むべきである」＋「優先して取り組むべきである」）を見ると、昨年度と同様「地震などの災害対策」が第1位となっています。次いで、第2位は「道路整備」、第3位は「子育て支援サービス」となっています。

【図表 優先度が高い上位5項目】

順位	項目	割合	平成29年度 順位／割合(%)
1	地震などの災害対策	69.0%	1位／64.1%
2	道路整備	58.2%	2位／58.5%
3	子育て支援サービス	57.3%	4位／53.9%
4	防犯対策	55.8%	3位／55.5%
5	高齢者の福祉	53.1%	5位／52.4%

※ 優先度は、「最優先かつ重点的に取り組むべきである」、「優先して取り組むべきである」、「現状の取組を維持すればよい」、「他の取組を優先すべきである」の4段階で評価

<現状維持又は他の取組を優先すべき項目>

○一方、現状維持又は他の取組を優先すべき項目（「現状の取組を維持すればよい」＋「他の取組を優先すべきである」）は、本年度から項目に設定した「フルカラー化した市報の見やすさ」が1位となっています。次いで、第2位は「調布市花火大会」となっています。

【図表 「現状維持」＋「他の取組を優先すべき」が高い上位5項目】

順位	項目	割合	平成29年度 順位／割合(%)
1	フルカラー化した市報の見やすさ	66.7%	—
2	調布市花火大会	62.2%	3位／56.6%
3	グリーンホール・たづくり・せんがわ劇場などを中心とした芸術・文化活動	61.4%	1位／57.8%
4	地域コミュニティ(自治会など)の活動の支援	60.7%	6位／54.0%
5	たづくりを中心とした生涯学習	60.1%	2位／57.1%

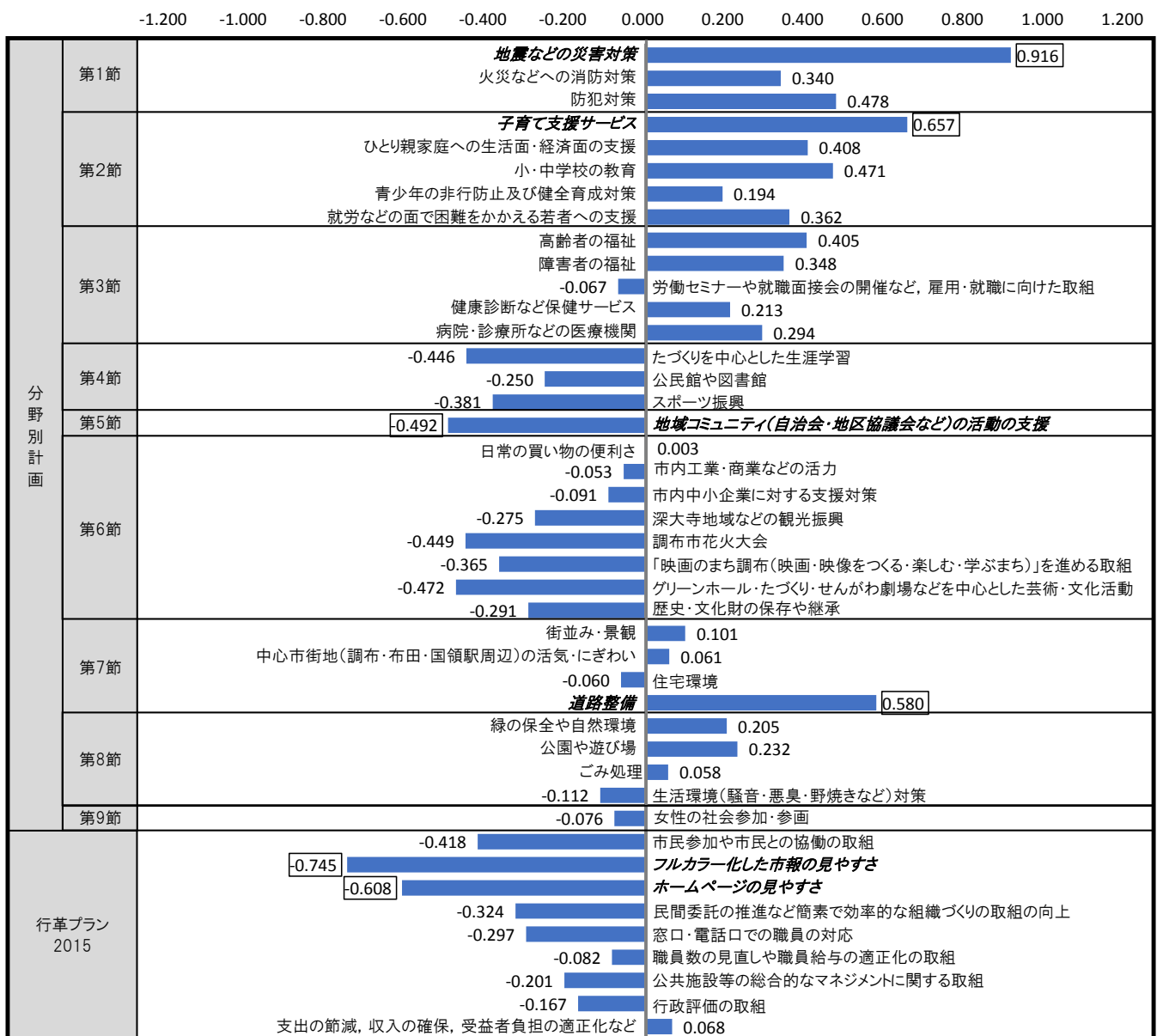
<優先度の平均スコア>

○全 43 項目について、平成 30 年度の回答結果の加重平均（重み付け）により優先度平均スコア※を算出しました。優先度スコアがプラスとなっているのは 20 項目で、「地震などの災害対策」が 0.916 と最も高く、次いで「子育て支援サービス」が 0.657, 「道路整備」が 0.580 の順となっており、昨年度と同様の傾向となっています。

○一方、「フルカラー化した市報の見やすさ (-0.745)」や「ホームページの見やすさ (-0.608)」、「地域コミュニティ（自治会など）の活動支援 (-0.492)」などの 23 項目は、優先度平均スコアがマイナスになっています。

※ {「最優先かつ重点的に取り組むべきである」回答者数×2 + 「優先して取り組むべきである」回答者数×1 + 「現状の取組を維持すればよい」回答者数×(-1) + 「他の取組を優先すべきである」回答者数×(-2)} / (回答者数-無効回答数) で算出

【図表 優先度の平均スコア】



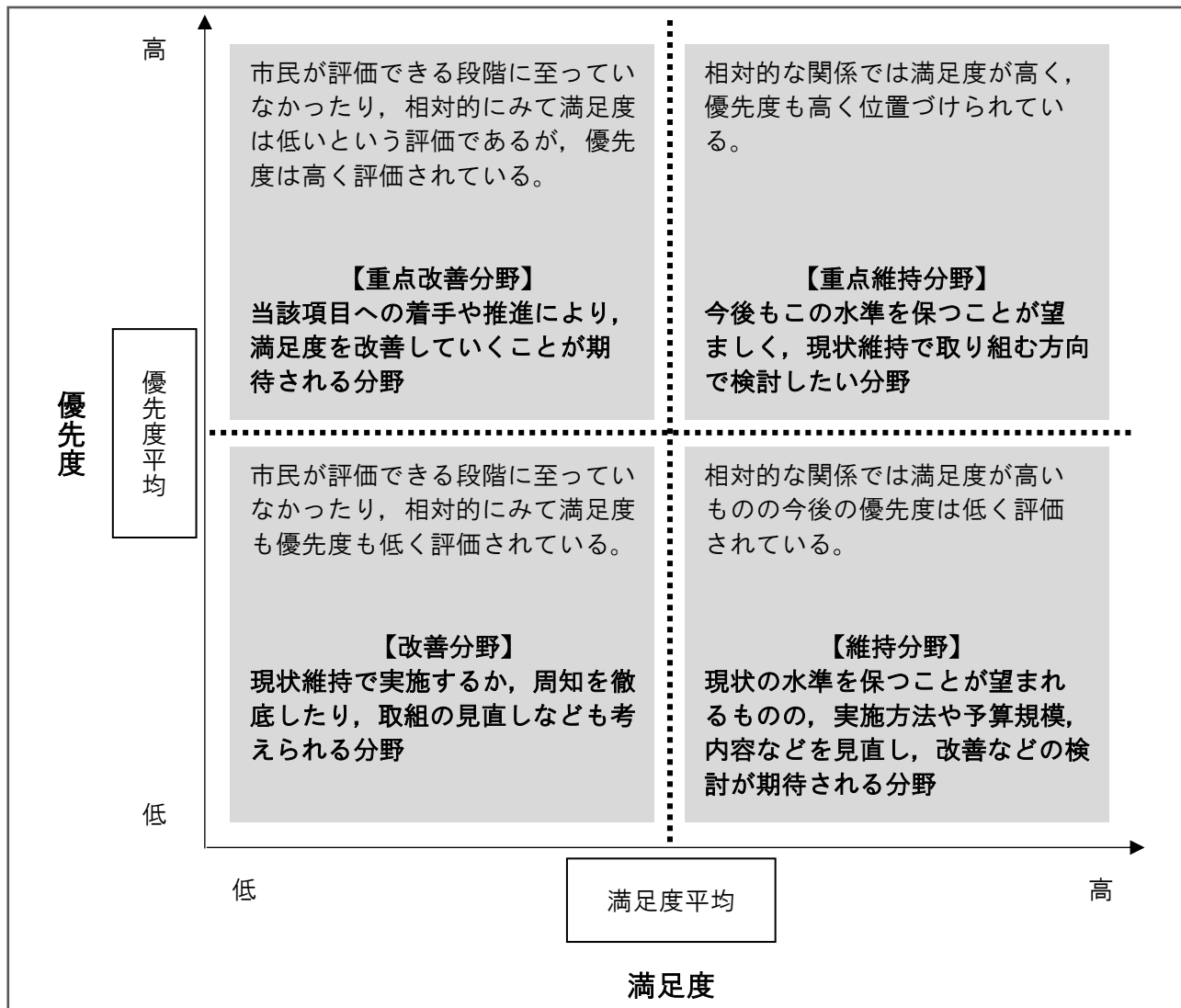
※ □ は、上位又は下位 3 項目

ウ 満足度と優先度の比較

○満足度（満足度平均スコア）を横軸，優先度（優先度平均スコア）を縦軸にとり，4つの区分に分類しました。

○4区分のうち，左上の区分は，優先度が高いものの，満足度が低く，ニーズが相対的に高い項目となっています。一方，右下の区分は，満足度が高いものの，優先度が低く，ニーズが相対的に低い項目となっています。

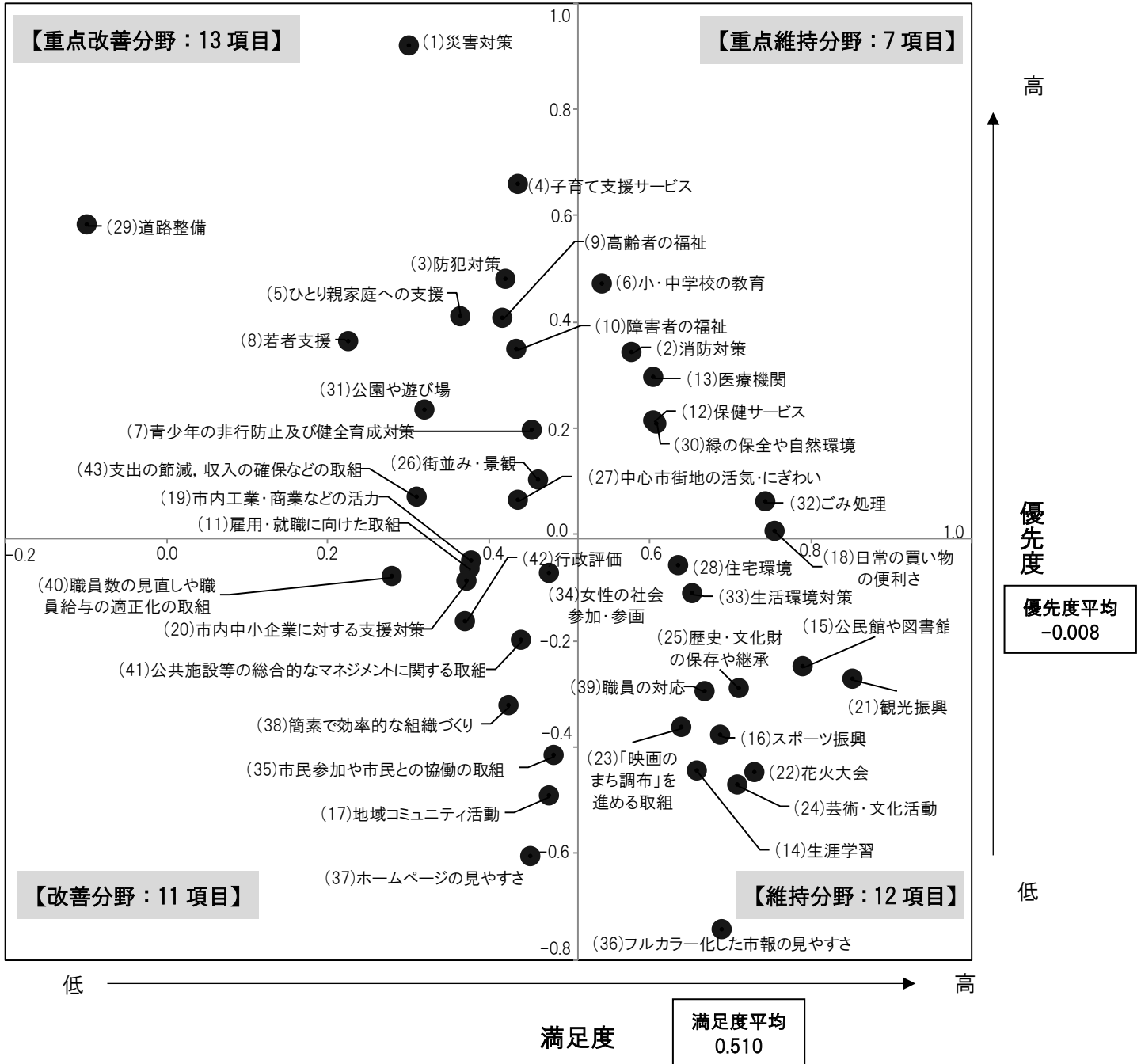
【図表 満足度・優先度散布図の概念】



○本調査の満足度・優先度散布図を見ると、43項目は概ね左上の「重点改善分野」(満足度：低，優先度：高)から右下の「維持分野」(満足度：高，優先度：低)にかけて分布しており，優先度が高い分野ほど，満足度が低い傾向にあることが分かります。

○ニーズが高い，左上の「重点改善分野」には13項目が該当しています。

【図表 満足度・優先度散布図】



(4) まちづくり指標

- 基本計画のまちづくり指標に該当している 25 項目のうち、過去の平均値と比較して、3 ポイント以上向上した指標は 10 項目、3 ポイント以上低下した指標はありませんでした。
- 「中心市街地が魅力的であると感じている市民の割合」は、直近 5 か年（平成 25 年度～平成 29 年度）の平均値と比較して 12.0 ポイント増加しました。本調査の結果は 67.8%となっており、基本計画の平成 31 年度の目標値 70.0%に近づいてきています（平成 29 年度は 66.1%）。京王線の地下化が実現し、南北一体のまちづくりが着実に進行していることや平成 29 年 9 月末にトリエ京王調布が開業したことなどが、結果に表われているものと推察されます。
- 「運動を週に 1 回以上行っている市民の割合」は、直近 5 か年（平成 25 年度～平成 29 年度）の平均値と比較して 5.4 ポイント増加しました。本調査の結果は 63.9%となっておりですが、基本計画の平成 30 年度の目標値 70.0%は下回っています。
- 「深大寺地域など観光振興に満足している市民の割合」については、直近 5 か年（平成 25 年度～平成 29 年度）の平均値と比較して 4.7 ポイント増加しました。本調査の結果は 76.0%となっており、基本計画の平成 30 年度の目標値 80.0%に近づいています。
- 「日常の買い物が便利と感じている市民の割合」は、基本計画の平成 30 年度の目標値 80%に対して、73.8%となっており、直近 5 か年（平成 25 年度～平成 29 年度）の平均値と比較して 4.4 ポイントの増加となっています。

【図表 直近 5 か年（平成 25～29 年度）の平均値より 3 ポイント以上増減したまちづくり指標】

	まちづくり指標	増減※ (ポイント)
3 ポイント以上 向上した まちづくり指標	中心市街地が魅力的であると感じている市民の割合	12.0
	運動を週に 1 回以上行っている市民の割合	5.4
	深大寺地域など観光振興に満足している市民の割合	4.7
	日常の買い物が便利と感じている市民の割合	4.4
	健康ではりのある生活のため、趣味活動や地域活動に参加している高齢者の割合	3.9
	地域包括支援センターを知っている高齢者の割合※	3.9
	学習の成果をまちづくりに生かしている市民の割合	3.8
	子ども家庭支援センターすこやかなどで児童虐待に関する相談を受け付けていることを知っている市民の割合	3.6
	バリアフリー対応住宅に住んでいると答えた市民の割合	3.5
	公民館や図書館の満足度	3.4
3 ポイント以上 低下した まちづくり指標	—	—

※「地域包括支援センターを知っている高齢者の割合」については、平成 30 年度の実績値から直近 4 か年（平成 26 年度～平成 29 年度）の平均値を引いた値。その他指標は、平成 30 年度の実績値から直近 5 か年（平成 25 年度～平成 29 年度）の平均値を引いた値

【図表 まちづくり指標の経年推移】

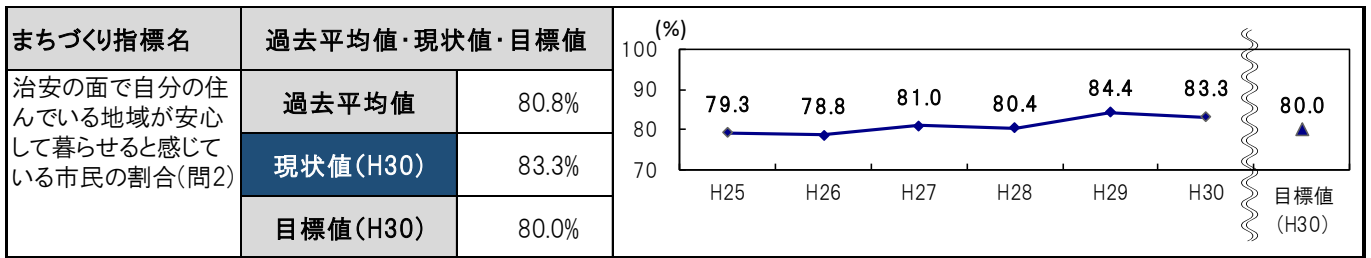
※項目別の推移（グラフ）は次ページ以降に記載

指標名	調査結果							目標値 (H30)	平均値 対比※
	H25	H26	H27	H28	H29	H25~29 (H26~29) 平均値	H30		
治安の面で自分の住んでいる地域が安心して暮らせると感じている市民の割合	79.3%	78.8%	81.0%	80.4%	84.4%	80.8%	83.3%	80.0%	↗
子ども家庭支援センターすこやかなどで児童虐待に関する相談を受け付けていることを知っている市民の割合	32.2%	32.5%	33.2%	35.9%	36.0%	34.0%	37.6%	50.0%	↗
健康ではりのある生活のため、趣味活動や地域活動に参加している高齢者の割合	39.3%	42.2%	41.8%	41.7%	40.9%	41.2%	45.1%	50.0%	↗
地域包括支援センターを知っている高齢者の割合	-	50.0%	52.1%	50.0%	57.5%	52.4%	56.3%	60.0%	↗
健康だと感じている市民の割合	73.3%	71.3%	74.5%	73.9%	73.8%	73.4%	74.1%	80.0%	⇒
公民館や図書館の満足度	68.8%	70.0%	69.8%	70.1%	69.1%	69.6%	73.0%	80.0%	↗
学習の成果をまちづくりに生かしている市民の割合	16.2%	14.3%	16.0%	15.7%	15.3%	15.5%	19.3%	25.0%	↗
運動を週に1回以上行っている市民の割合	55.9%	51.8%	60.5%	61.7%	62.7%	58.5%	63.9%	70.0%	↗
地域の一員としての連帯感を感じている市民の割合	37.9%	38.4%	39.8%	37.4%	40.0%	38.7%	35.8%	50.0%	↘
地域活動に参加している市民の割合	27.9%	26.0%	26.1%	27.7%	26.0%	26.7%	26.4%	33.0%	⇒
日常の買い物が便利と感じている市民の割合	69.1%	67.9%	69.5%	69.2%	71.3%	69.4%	73.8%	80.0%	↗
深大寺地域など観光振興に満足している市民の割合	73.4%	70.8%	70.2%	72.6%	69.5%	71.3%	76.0%	80.0%	↗
1年間で芸術文化を鑑賞、または自ら芸術文化活動を行った市民のうち、市内公共施設を利用した市民の割合	57.8%	52.3%	53.3%	51.6%	49.9%	53.0%	53.9%	60.0%	⇒
住みやすいと感じている市民の割合	92.4%	89.9%	89.8%	89.9%	91.5%	90.7%	93.0%	95.0%	↗
市内に優れた景観があると感じている市民の割合	83.2%	84.3%	89.8%	83.4%	81.3%	84.4%	82.5%	85.0%	↘
中心市街地が魅力的であると感じている市民の割合	53.1%	51.8%	53.1%	54.8%	66.1%	55.8%	67.8%	70.0%	↗
駅周辺の利便性が高いと感じている市民の割合	65.4%	65.0%	63.6%	64.8%	68.9%	65.5%	67.0%	70.0%	↗
深大寺周辺の景観が優れていると感じている市民の割合	89.0%	88.1%	87.2%	88.2%	87.6%	88.0%	89.0%	90.0%	⇒
バリアフリー対応住宅に住んでいると答えた市民の割合	49.6%	46.3%	49.0%	47.3%	48.8%	48.2%	51.7%	65.0%	↗
普段利用する市内の道路が安全であると感じている市民の割合	46.6%	49.6%	51.8%	48.7%	49.1%	49.2%	51.7%	60.0%	↗
市内の公共交通機関(電車・バス)を利用しやすいと感じている市民の割合	76.4%	76.7%	74.0%	73.9%	74.8%	75.2%	76.3%	80.0%	↗
騒音や悪臭などの公害対策について不満を感じる市民の割合	21.1%	20.0%	21.8%	22.9%	21.5%	21.5%	19.5%	20.0%	↘
戦争についての話をしたり、聞いたりしたことがある市民の割合	83.8%	85.8%	85.8%	85.2%	82.2%	84.6%	84.9%	90.0%	⇒
家事や子育て、介護など家庭内での役割は男女が共に担う必要があると考える市民の割合	94.9%	95.7%	94.7%	96.1%	94.7%	95.2%	95.7%	95.0%	⇒
男女共同参画推進センターを知っている市民の割合	29.3%	24.6%	25.2%	27.4%	26.8%	26.7%	28.0%	50.0%	↗

※ 平均値対比は、「H30」実績値と「H25~29 平均値」との差分を示したもの

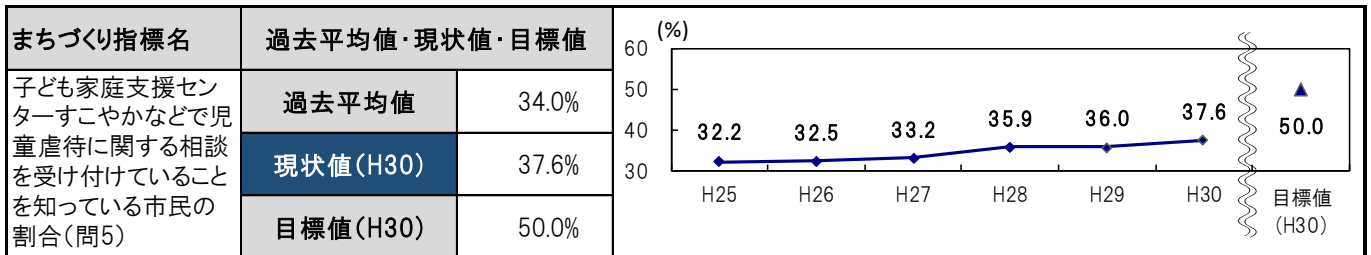
↗…差分が1ポイントより大きい ⇒…差分が±1ポイント以内 ↘…差分が-1ポイントより小さい

施策 02 防犯対策の推進



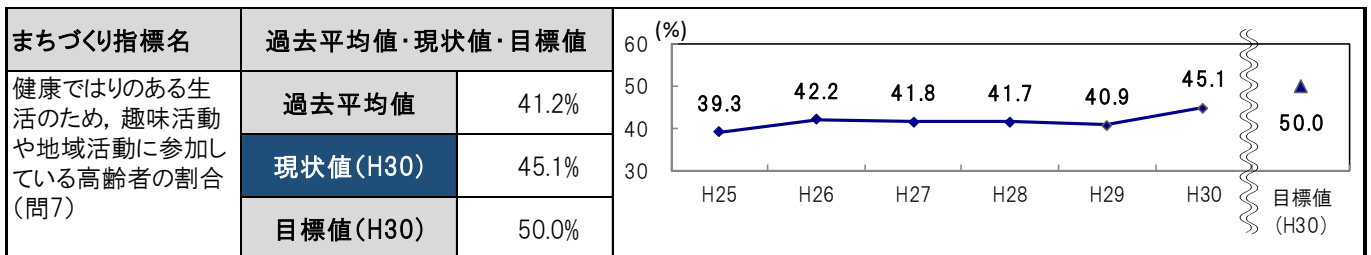
※指標の算出方法：「安心している」「どちらかといえば安心している」と回答した人の割合

施策 04 子ども・子育て家庭の支援

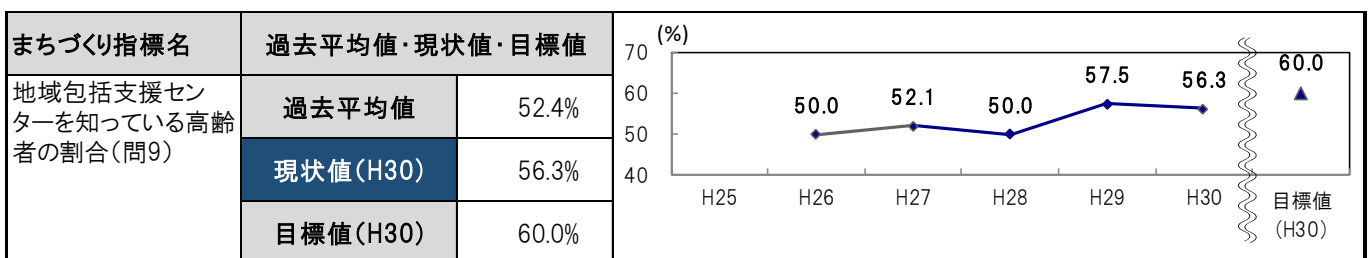


※指標の算出方法：「知っている」と回答した人の割合

施策 08 高齢者福祉の充実

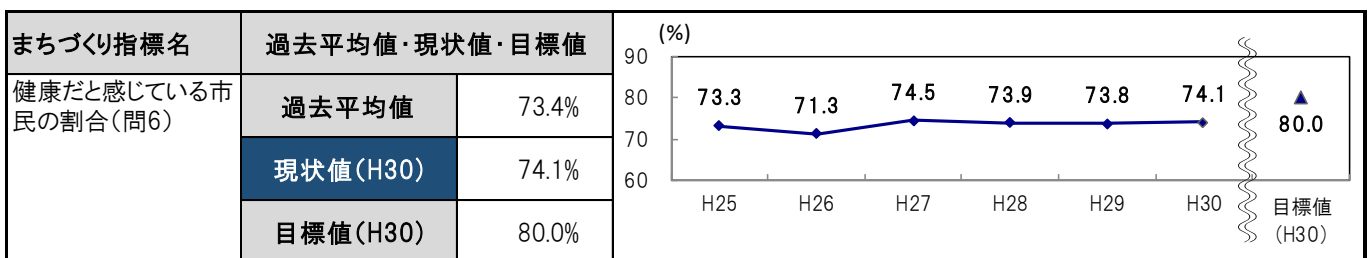


※指標の算出方法：65歳以上の回答者のうち、「週1回程度参加している」「月2回程度参加している」「月1回程度参加している」と回答した人の割合



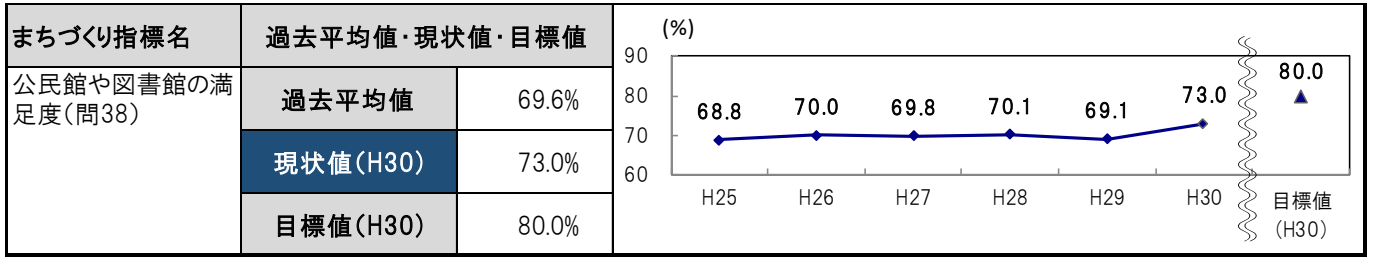
※指標の算出方法：65歳以上の回答者のうち、「知っている」と回答した人の割合

施策 12 生涯を通じた健康づくり

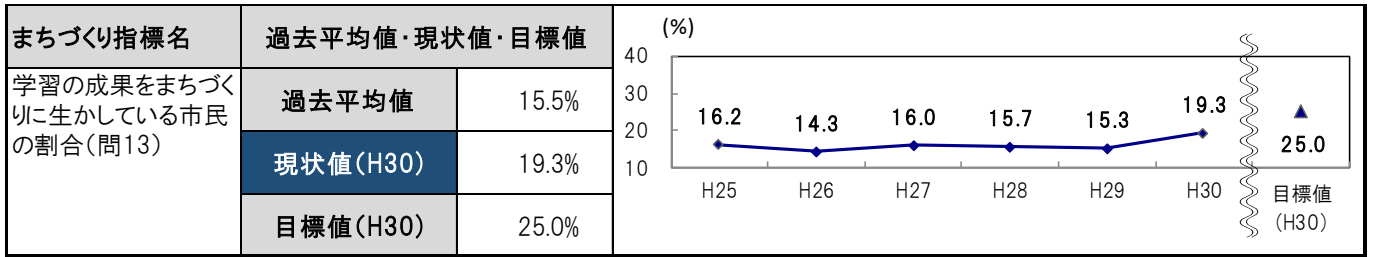


※指標の算出方法：「感じている」「どちらかといえば感じている」と回答した人の割合

施策13 生涯学習のまちづくり

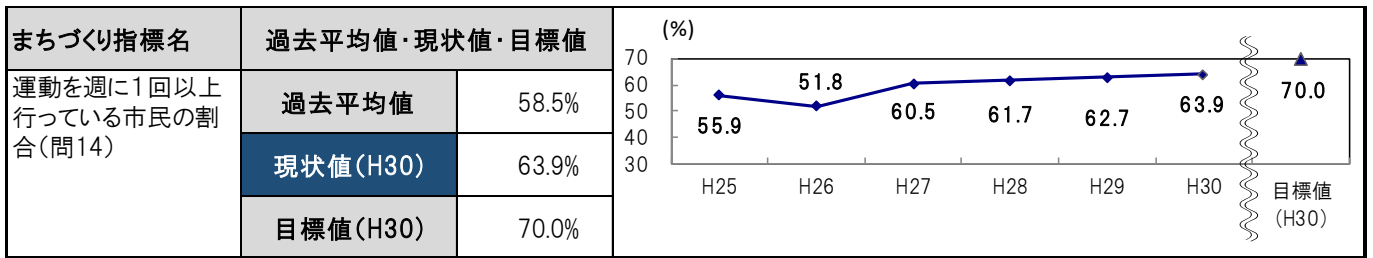


※指標の算出方法：「満足している」「どちらかといえば満足している」と回答した人の割合



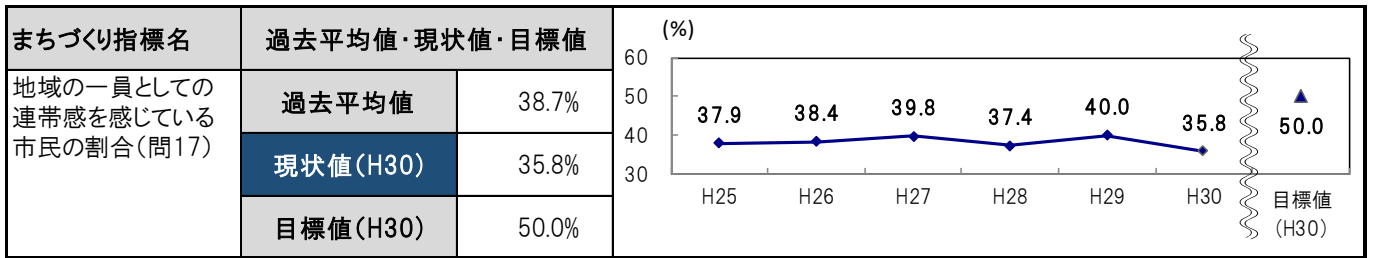
※指標の算出方法：「生かしている」「どちらかといえば生かしている」と回答した人の割合

施策14 市民スポーツの振興

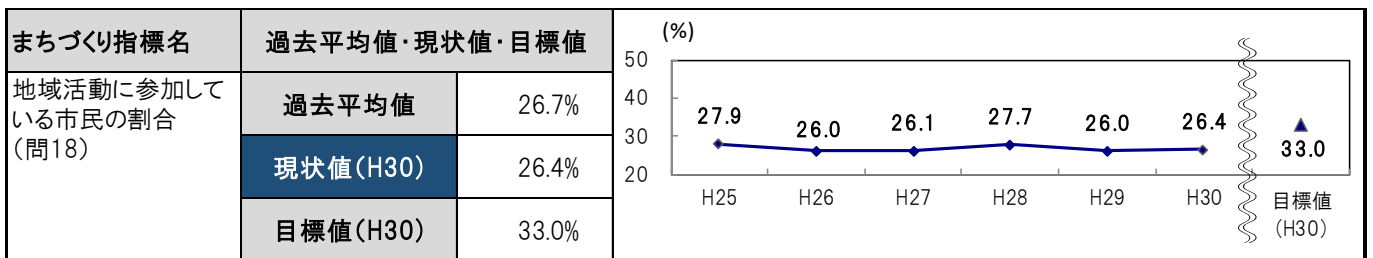


※指標の算出方法：「週2回以上している」「週1回程度している」と回答した人の割合

施策15 地域コミュニティの醸成

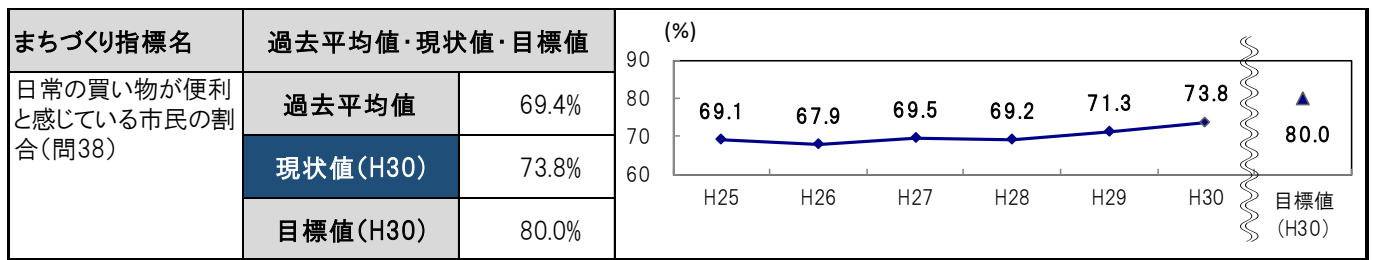


※指標の算出方法：「感じている」「どちらかといえば感じている」と回答した人の割合



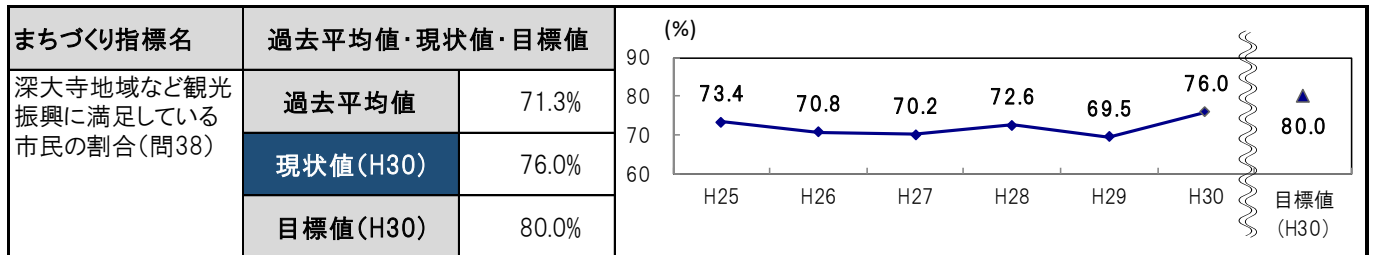
※指標の算出方法：「ほぼ毎日、参加している」「週に1回程度、参加している」「月に1回程度、参加している」「年に数回程度、参加している」と回答した人の割合

施策16 活力ある産業の推進



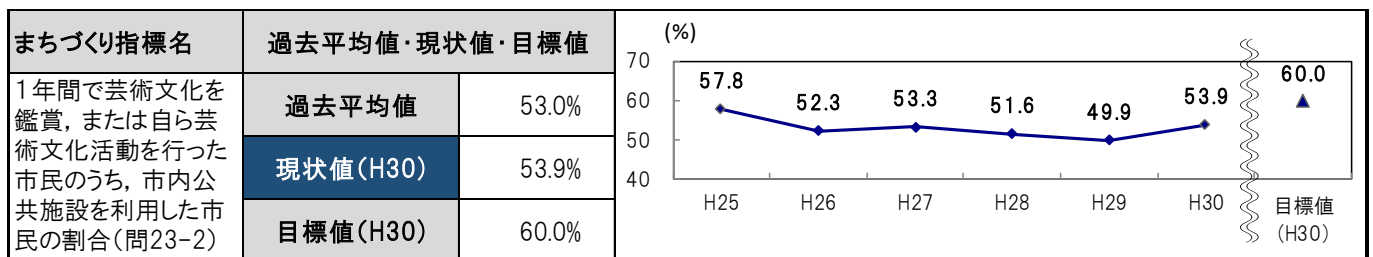
※指標の算出方法:「満足している」「どちらかといえば満足している」と回答した人の割合

施策17 魅力ある観光の振興



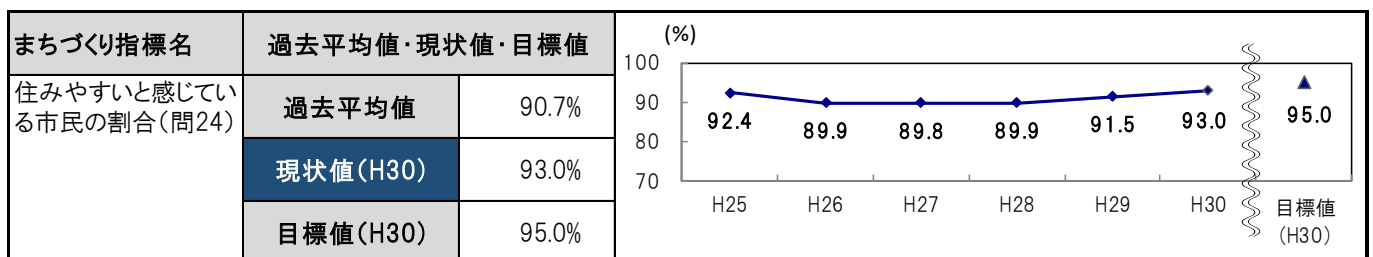
※指標の算出方法:「満足している」「どちらかといえば満足している」と回答した人の割合

施策19 芸術・文化の振興

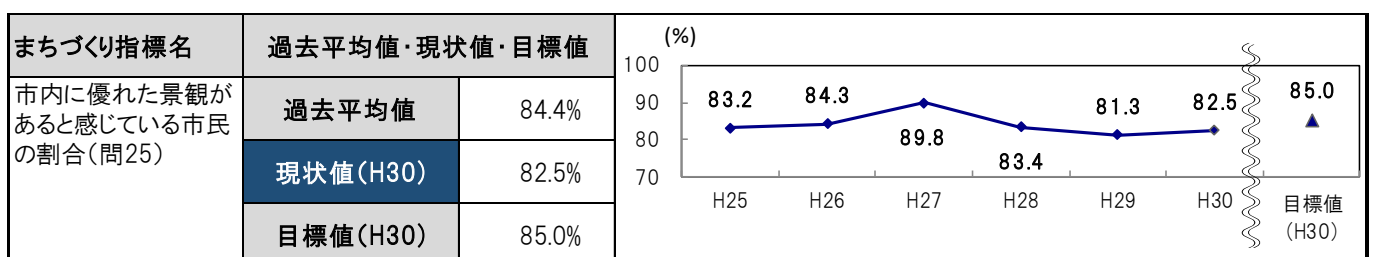


※指標の算出方法:問23-1で「芸術文化を鑑賞した」「自ら芸術文化活動を行った」「鑑賞及び活動した」と回答した人のうち,「文化会館たづくり・グリーンホール・せんがわ劇場」「文化会館たづくり・グリーンホール・せんがわ劇場以外の市内公共施設」と回答した人の割合

施策21 良好な市街地の形成

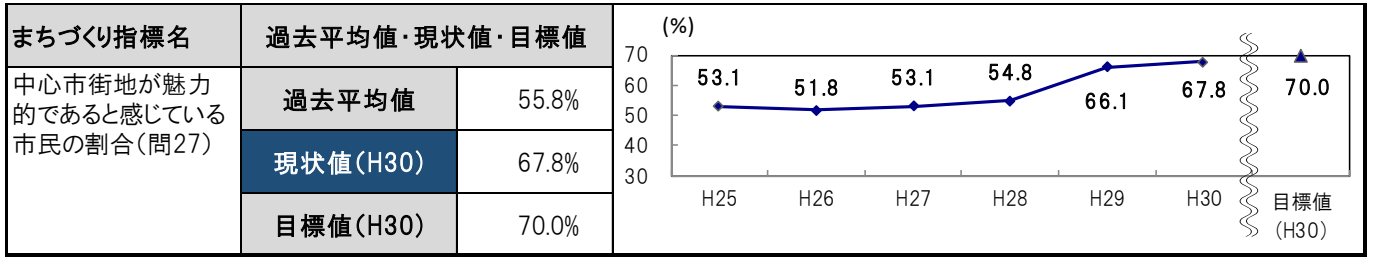


※指標の算出方法:「住みよい」「どちらかといえば住みよい」と回答した人の割合

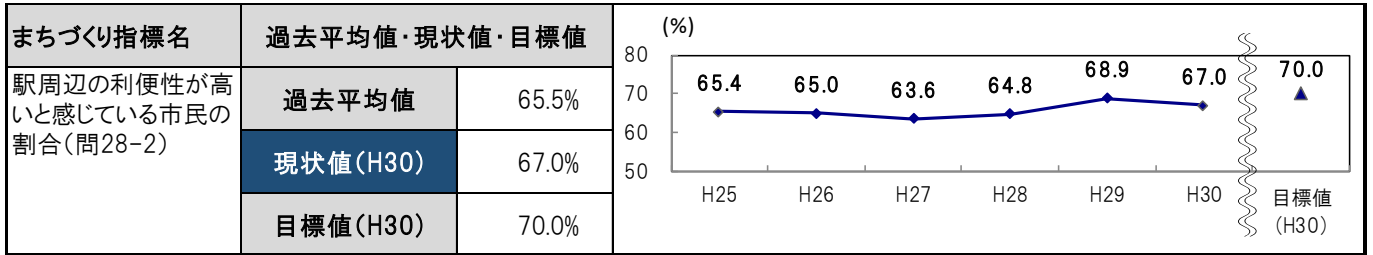


※指標の算出方法:「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合

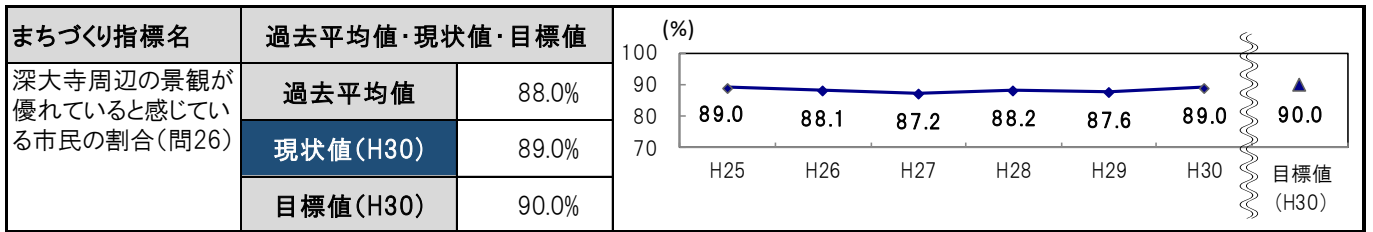
施策 22 地域特性を生かした都市空間の形成



※指標の算出方法：「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合

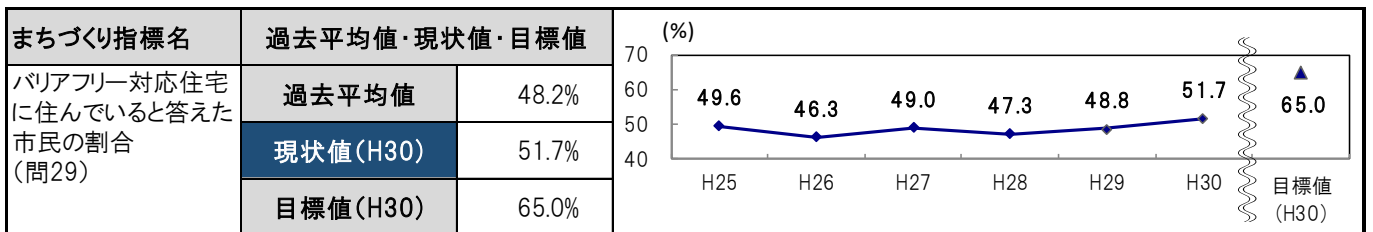


※指標の算出方法：「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合



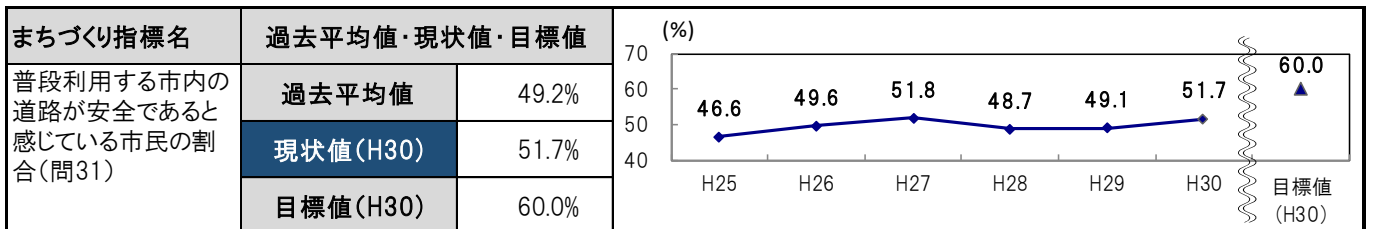
※指標の算出方法：「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合

施策 23 良好な住環境づくり



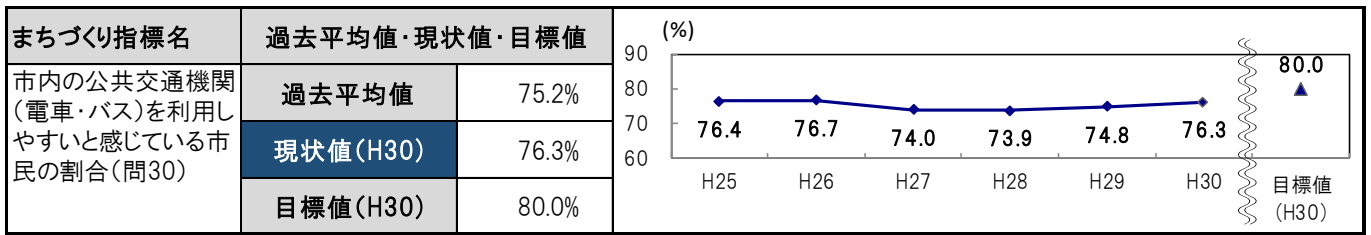
※指標の算出方法：「バリアフリー対応になっている」「一部、バリアフリー対応になっている」と回答した人の割合

施策 24 安全で快適なみちづくり



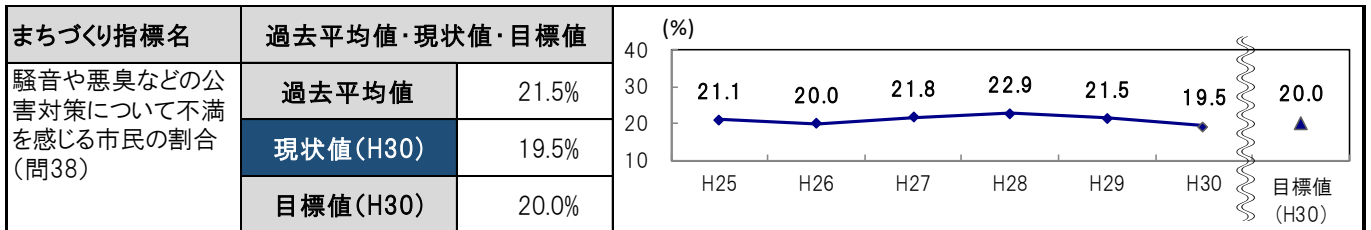
※指標の算出方法：「安全である」「どちらかといえば安全である」と回答した人の割合

施策 25 総合的な交通環境の整備



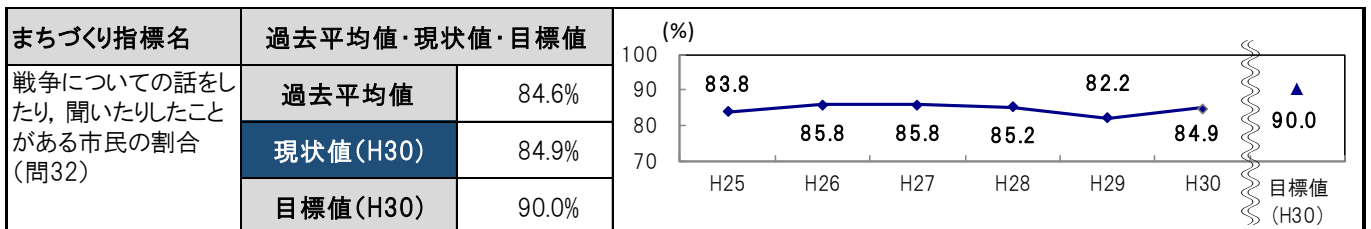
※指標の算出方法:「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合

施策 29 生活環境の保全



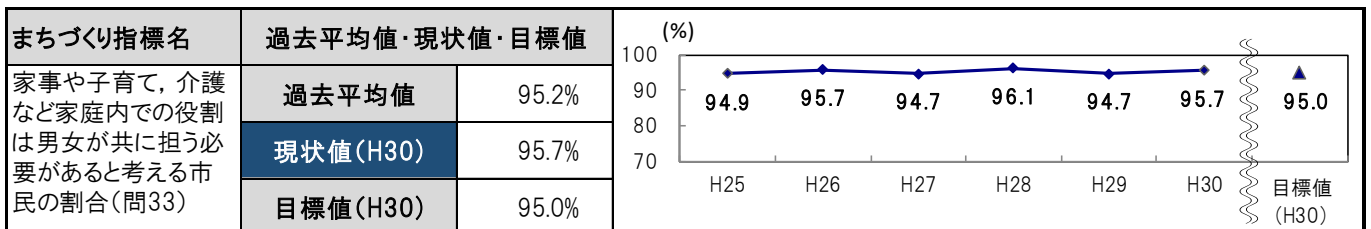
※指標の算出方法:「どちらかといえば不満である」「不満である」と回答した人の割合

施策 30 平和・人権施策の推進

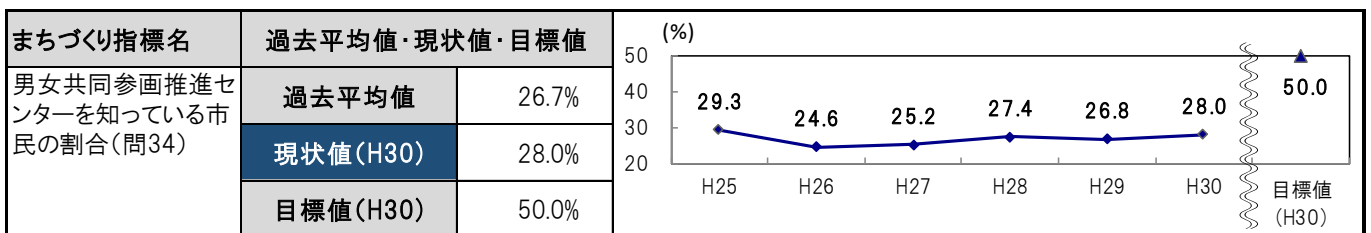


※指標の算出方法:「ある」と回答した人の割合

施策 31 男女共同参画社会の形成



※指標の算出方法:「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人の割合



※指標の算出方法:「利用したことがある」「利用したことはないが知っている」と回答した人の割合

(5) 調布市総合戦略の基本目標における数値目標及び重要業績評価指標（KPI）

調布市総合戦略では、基本目標毎に設定する「基本目標における数値目標」と施策毎に設定する「重要業績評価指標（KPI）」の2種類の成果指標を設けています。

本調査では、調布市総合戦略に位置づけた、「基本目標における数値目標」として、基本計画のまちづくり指標6指標と新たに追加した1指標の計7指標、重要業績評価指標（KPI）として、まちづくり指標16指標と新たに追加した3指標の計19指標の現状値を把握しています。

「調布市に定住意向がある市民の中で、調布のまちが安全で安心して暮らせると感じている市民の割合」※1「災害時に自宅から避難する場所（避難所）を決めている市民の割合」※2及び「調布市における2020年オリンピック・パラリンピックに向けた取組に参加したい、または関心がある市民の割合」※3については、基本計画のまちづくり指標としては設定していませんが、総合戦略の数値目標及びKPIとして設定している指標です。

指標のうち「治安の面で自分の住んでいる地域が安心して暮らせると感じている市民の割合」は計画期間4年間を通じて、総合戦略の目標値80.0%を達成しています。

また、「家事や子育て、介護など家庭内での役割は男女が共に担う必要があると考える市民の割合」は平成29年度と比較し、1.0ポイント増加しており、総合戦略の目標値95.0%を達成しています。

【図表 総合戦略の基本目標における数値目標及びKPIとまちづくり指標】

指標名	調査結果(H27)	調査結果(H28)	調査結果(H29)	過去平均値	調査結果(H30)	平均値対比※	総合戦略		【参考】基本計画のまちづくり指標での位置づけ	
							基本目標・施策	目標値(H31)	施策	目標値(H30)
<総合戦略基本目標1>市民生活支援を基調とした安全・安心な暮らしの確保										
基本目標における数値目標										
調布市に定住意向がある市民の中で、調布のまちが安全で安心して暮らせると感じている市民の割合※1	39.2%	36.5%	37.8%	37.8%	42.4%	↗	【基本目標1】市民生活支援を基調とした安全・安心な暮らしの確保	50.0%以上	-	-
健康ではりのある生活のため、趣味活動や地域活動に参加している高齢者の割合	41.8%	41.7%	40.9%	41.5%	45.1%	↗		50.0%以上	【08】高齢者福祉の充実	50.0%
重要業績評価指標(KPI)										
災害時に自宅から避難する場所(避難所)を決めている市民の割合※2	35.1%	40.2%	38.7%	38.0%	38.4%	⇒	【A-①】防災体制の充実	50.0%以上	-	-
調布市に定住意向がある市民の中で、調布の町が安全で安心して暮らせると感じている市民の割合※1	39.2%	36.5%	37.8%	37.8%	42.4%	↗		50.0%以上	-	-
治安の面で自分の住んでいる地域が安心して暮らせると感じている市民の割合	81.0%	80.4%	84.4%	81.9%	83.3%	↗	【A-③】身近な犯罪に対する防犯意識向上と防犯活動の推進	80.0%以上	【02】防犯対策の推進	80.0%
地域の一員として連帯感を感じている市民の割合	39.8%	37.4%	40.0%	39.1%	35.8%	⇒	【A-⑥】地域コミュニティの活性化に向けた支援	50.0%以上	【15】地域コミュニティの醸成	50.0%
バリアフリー対応住宅に住んでいると答えた市民の割合	49.0%	47.3%	48.8%	48.4%	51.7%	↗	【B-②】良好な居住環境の形成と支援	65.0%以上	【23】良好な住環境づくり	65.0%
地域包括支援センターを知っている高齢者の割合	52.1%	50.0%	57.5%	53.2%	56.3%	↗	【C-②】在宅生活の支援	60.0%以上	【08】高齢者福祉の充実	60.0%
健康ではりのある生活のため、趣味活動や地域活動に参加している高齢者の割合	41.8%	41.7%	40.9%	41.5%	45.1%	↗	【C-③】高齢者の社会参加の促進及び健康づくり推進	50.0%以上	【08】高齢者福祉の充実	50.0%

指標名	調査結果(H27)	調査結果(H28)	調査結果(H29)	過去平均値	調査結果(H30)	平均値対比※	総合戦略		【参考】基本計画のまちづくり指標での位置付け	
							基本目標・施策	目標値(H31)	施策	目標値(H30)
<総合戦略基本目標2> 安定した人口構造を保持するためのまちづくりの推進										
基本目標における数値目標										
家事や子育て、介護など家庭内での役割は男女が共に担う必要があると考える市民の割合	94.7%	96.1%	94.7%	95.2%	95.7%	⇒	【基本目標2】安定した人口構造を保持するためのまちづくりの推進	95.0%以上	【31】男女共同参画社会の形成	95.0%
重要業績評価指標(KPI)										
子ども家庭支援センターすこやかなどで児童虐待に関する相談を受け付けていることを知っている市民の割合	33.2%	35.9%	36.0%	35.0%	37.6%	↗	【D-③】子どもの健やかな成長の支援	50.0%以上	【04】子ども・子育て家庭の支援	50.0%
家事や子育て、介護など家庭内での役割は男女が共に担う必要があると考える市民の割合	94.7%	96.1%	94.7%	95.2%	95.7%	⇒	【E-②】ワーク・ライフ・バランスの実現	95.0%以上	【31】男女共同参画社会の形成	95.0%
<総合戦略基本目標3> 調布のまちの魅力の発信により、交流人口の増加を図るとともに、定住化を促進し、まちを発展										
基本目標における数値目標										
住みやすいと感じている市民の割合	89.8%	89.9%	91.5%	90.4%	93.0%	↗	【基本目標3】調布のまちの魅力の発信により、交流人口の増加を図るとともに、定住化を促進し、まちを発展	95.0%以上	【21】良好な市街地の形成	95.0%
中心市街地が魅力的であると感じている市民の割合	53.1%	54.8%	66.1%	58.0%	67.8%	↗		70.0%以上	【22】地域特性を生かした都市空間の形成	70.0%
市内に優れた景観があると感じている市民の割合	89.8%	83.4%	81.3%	84.8%	82.5%	↘		90.0%	【21】良好な市街地の形成	85.0%
深大寺地域など観光振興に満足している市民の割合	70.2%	72.6%	69.5%	70.8%	76.0%	↗		80.0%以上	【17】魅力ある観光の振興	80.0%
重要業績評価指標(KPI)										
中心市街地が魅力的であると感じている市民の割合	53.1%	54.8%	66.1%	58.0%	67.8%	↗	【F-①】魅力的な中心市街地の形成	70.0%以上	【22】地域特性を生かした都市空間の形成	70.0%
駅周辺の利便性が高いと感じている市民の割合	63.6%	64.8%	68.9%	65.8%	67.0%	↗	【F-②】駅周辺におけるまちづくり	70.0%以上	【22】地域特性を生かした都市空間の形成	70.0%
普段利用する市内の道路が安全であると感じている市民の割合	51.8%	48.7%	49.1%	49.9%	51.7%	↗	【F-③】円滑に移動できる道路網の整備	60.0%以上	【24】安全で快適なまちづくり	60.0%
市内の公共交通機関(電車・バス)を利用しやすいと感じている市民の割合	74.0%	73.9%	74.8%	74.2%	76.3%	↗	【F-④】公共交通ネットワークの形成	80.0%以上	【25】総合的な交通環境の整備	80.0%
日常の買物が便利と感じている市民の割合	69.5%	69.2%	71.3%	70.0%	73.8%	↗	【G-①】にぎわいを創出する商店街等の支援	80.0%以上	【16】活力ある産業の推進	80.0%
深大寺地域など観光振興に満足している市民の割合	70.2%	72.6%	69.5%	70.8%	76.0%	↗	【G-⑥】地域資源を活用したにぎわいの創出	80.0%以上	【17】魅力ある観光の振興	80.0%
運動を週に1回以上行っている市民の割合	60.5%	61.7%	62.7%	61.6%	63.9%	↗	【G-⑦】ライフステージに応じたスポーツ活動の推進	70.0%以上	【14】市民スポーツの振興	70.0%
調布市における2020年オリンピック・パラリンピックに向けた取組に参加したい、または関心がある市民の割合※3	-	39.9%	39.3%	39.6%	42.5%	↗	【H-①】オリンピック・パラリンピックに向けた取組の推進	60.0%	-	-
市内に優れた景観があると感じている市民の割合	89.8%	83.4%	81.3%	84.8%	82.5%	↘	【J-①】景観まちづくりの推進	90.0%	【21】良好な市街地の形成	85.0%
深大寺周辺の景観が優れていると感じている市民の割合	87.2%	88.2%	87.6%	87.7%	89.0%	↗	【J-②】深大寺地区におけるまちづくり	90.0%以上	【22】地域特性を生かした都市空間の形成	90.0%

※ 平均値対比は、「H30」実績値と「H25～29 平均値」との差分を示したもの

↗ …差分が1ポイントより大きい ⇒ …差分が±1ポイント以内 ↘ …差分が-1ポイントより小さい